

ナルク東大阪・大東拠点発行
 〒578-0941
 東大阪市岩田町3-12-39
 TEL・FAX：06-6724-3114
 ①:nalc.mez@axel.ocn.ne.jp
 HP <http://www5.ocn.ne.jp/~mor>



東大阪・大東

NO. 176

2月号

東日本大震災パラソル喫茶ボランティア参加のお願い

表題については、24年度にめざめから2回にわたって延8人が参加し、被災者の皆様から喜ばれ成果を挙げる事が出来ました。仮設住宅で厳しい生活を続けている方々に思いを寄せて25年度も継続して下記の要領で実施しますので、奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます。

記

1. 行程は4月～11月の間の2泊3日とし、2日間（水、木曜日）は仮設住宅近くに設けたナルクのパラソル喫茶にて傾聴ボランティアを行う。
3日目（金曜日）は被災地の実態調査のための視察。
2. 自宅から仙台までの旅費と宿泊費は自費。宿泊場所はナルク宮城拠点で準備します。
仙台駅から仮設住宅、及び宿舎までの送迎はナルク宮城拠点が行う。
3. 参加頂ける方はめざめ事務所（TEL 06-6724-3114）までお電話下さい。

（事務局）

地域包括ケアシステムの実現に向けて

「めざめ」では今年度の事業計画の中に「地域支え合いづくりネットワークへの参画」を取り上げ年間に亘って取組んでいます。またナルク本部から関西地区のモデル拠点として高槻拠点と共に指定されています（ナルク会報24年6月号参照）これは介護保険法の改正により4月から「介護保険の24時間地域包括ケア」が実施されることに併せて自宅で安心して介護・看護・看取りが出来るようにする一環としてシステムづくりをしようとするものです。

75才以上の高齢者の増加は大阪府の場合2025年/2005年の比率で見ると230%と全国で4番目に大きいです。それに伴い認知高齢者や独居高齢者も増加の一途です。これら的高齢者には自宅に住み続けながら、介護、医療、生活支援などの必要なサービスを受けたいとの要望が出されています。これらの要望に応えるためにはできるだけ生活の場を変えることなく、自ら選択した場所で、必要なサービスを受けて生活をする事の出来る仕組み つまり「地域包括ケアシステム」が必要です。

このシステムを実施するためには

- ・自助（主体的な生活を送り、自らの健康を維持すること）
- ・互助（近隣の助け合い、ボランティア等による支え合い）
- ・共助（介護保険、医療保険等）
- ・公助（社会福祉サービス等）

これらを上手く組み合わせていくことが有効です。

「めざめ」ではこのうち互助の部分を担当しようとするものです。その具体的取組として2月10日の「講演会とパネルディスカッション」を企画したところです。



ケア委員会だより



新入会員研修会報告

1月26日(土)新入会員研修会が[めざめ]事務所で開かれました。

日本の上空に寒気団が入り込んでいる寒い一日でしたが18名の方が出席しました。

(新入会員9名・見学者2名・スタッフ7名)

スタッフから全国組織であるナルクの概要と理念、ナルク「めざめ」の活動内容、街かどデイハウス「みんなでたのしも会」は4月からシステムが変わりますのでその件も加味して説明がありました。

休憩をはさみDVDを使っの時間預託活動、活動に必要な書類の記入方法と注意点の説明がありました。

受講された会員さんにはそれぞれの特技を活かしてボランティア精神を大いに発揮されての活動をお願いします。



「どのような在宅医療を受けたいのか」ご家族と話し合っていますか？

森外科病院(在宅療養支援病院・枚岡在宅緩和ケア研究会)

医師 森 重人

介護保険制度が導入され十年となり、在宅医療の充実に向け、新しく医療提携が強化された「在宅療養支援病院」という制度が導入されました。在宅療養支援診療所・訪問看護ステーションと連携して、二十四時間体制で在宅医療、急変時の入院受け入れを行い、[急性期医療]「緩和医療」「終末期医療」の一翼を担います。

要介護のレベルにある高齢者の方は、容易に状態が急変し重症化しやすい傾向があります。急性期を乗り切る方、種々の合併症を併発し、治療の甲斐もなく終末を迎える方もいます。

元気なうちに前もって「どのような在宅医療を受けたいのか」をご家族と話し合い、伝えておくことが「満足できるより良い在宅医療」に近づく重要なポイントです。

また話し合いの内容は、担当ケアマネージャー、訪問看護ステーションの看護師や在宅医に是非お伝え下さい。

催し物のご案内(2/16~3/15)

開所日	当日の主な催し物		開所場所
	午前	午後	
2月18日(月)	認知症予防	マーじゃん	街かど
2月19日(火)	認知症予防	お抹茶	街かど
2月20日(水)	認知症予防	フラワーアレンジメント	街かど
2月22日(金)	認知症予防	はがき絵	街かど
2月25日(月)	認知症予防	マーじゃん	街かど
2月26日(火)	認知症予防	ちぎり絵	街かど
2月27日(水)	認知症予防	手芸	街かど
3月1日(金)	認知症予防	習字	街かど
3月4日(月)	認知症予防	マーじゃん	街かど
3月5日(火)	認知症予防	自由の日	街かど
3月6日(水)	認知症予防	カラオケ	街かど
3月8日(金)	認知症予防	朗読	街かど
3月11日(月)	認知症予防	マーじゃん	街かど
3月12日(火)	認知症予防	習字	街かど
3月13日(水)	認知症予防	手芸	街かど
3月15日(金)	認知症予防	自由の日	街かど

運営変更について

平成25年4月から時間預託制度から個人委託事業へ転換します。より充実した街かどデイハウスにしたいと思えます。

次に 編物の講師、押し絵の講師、折り紙の講師、月に1回、2時間くらい教えて下さる方を募集します。他に特技をお持ちの方で、ぜひ街かどで教えて下さる方が有ればご協力下さい。

問合せ

街かどデイハウス

「みんなでたのしも会」

072-780-7040

事務局だより

1、時間預託活動実績(12月分)(人数は実人数)

街かど提供	めざめ提供	事務所当番	コーディネーター	合計
20人	33人	7人	1人	61人
517点	217点	62点	2点	798点

サービス利用人員 19人 注 街かどとめざめのダブリはめざめに計上

2、奉仕活動実績(12月分)

303点(内訳 福祉 12点 ナルク活動 291点) 63人

3、めざめの主な動き

- (1) 会員(6人)によるハンドマッサージ奉仕活動を市内のデイサービス施設で1月から始めています。
- (2) 「地域支え合いづくりネットワーク」主催の「孤立死をどうしたら防げるか」の講演会とパネルディスカッションを2月10日(日)開催に向けて準備を進めています。
- (3) 平成25年度入りを目前にして、事業計画と予算の案作りを進めています。

2月～3月行事予定表

2月16日(土)～3月15日(金)

月 日	行 事	時 間	場 所
2月16日(土)	卓球同好会	10:00～15:00	めざまめ事務所
2月18日(月)	北河内地区拠点間連絡会議	14:00～16:30	ラポール枚方
2月20日(水)	事務所パソコン同好会	10:00～12:00	めざまめ事務所
2月21日(木)	ホームページプロジェクト打ち合わせ会	10:00～12:00	めざまめ事務所
2月21日(木)	運営委員会	13:30～	めざまめ事務所
2月23日(土)	茶道同好会	13:00～16:00	めざまめ事務所
2月23日(土)	ケア委員会	9:30～	めざまめ事務所
2月24日(日)	日曜健康麻雀・囲碁・将棋同好会	13:00～17:00	めざまめ事務所
2月26日(火)	卓球同好会	10:00～15:00	めざまめ事務所
2月28日(木)	きらりパソコン同好会	9:00～11:30	きらり6階学習室
2月28日(木)	手芸同好会	13:00～16:00	めざまめ事務所
3月 2日(火)	卓球同好会	10:00～15:00	めざまめ事務所
3月 4日(月)	習字同好会	13:30～15:30	めざまめ事務所
3月 6日(水)	事務所パソコン同好会	10:00～12:00	めざまめ事務所
3月 7日(木)	木曜健康麻雀同好会	10:00～16:00	めざまめ事務所
3月 9日(土)	ゆめ地区ふれあい交流会	10:00～12:00	永和駅前 市民会館
3月 9日(土)	若江岩田地区ふれあい交流会	10:00～12:00	めざまめ事務所
3月 9日(土)	やまなみ地区ふれあい交流会	13:30～15:00	街かど事務所
3月12日(火)	卓球同好会	10:00～15:00	めざまめ事務所
3月13日(水)	大東地区ふれあい交流会	10:00～11:00	大東市立市民会館
3月14日(木)	きらりパソコン同好会	9:00～11:30	きらり6階学習室
3月14日(木)	手芸同好会	13:00～16:00	めざまめ事務所
3月14日(木)	街かど委員会	14:00～	街かど事務所
3月15日(金)	カラオケ同好会	13:00～16:00	コンシェルジュ新石切

- * きらりパソコン同好会の会員募集……今回欠員が2名ありましたので、ご希望の方は木下澄江宛 (TEL 080-1146-4230)ご連絡ください。 2月28日締切。 多数の場合、抽選となります。
- * めざまめギャラリーは今回お休みです。

新入会員紹介 (敬称略)
(平成25年1月度)

池田 良一 東豊浦町
" 澄子 "

編集後記

寒波の襲来で、寒さが身にしみる中、アルジェリアでは、テロ集団による日本人10人の死亡、国内では体罰による自殺など暗いニュースが多いですが、少しでも明るい気持ちを持って過ごして、ナルク活動を行ないましょう。